

令和3年11月定例記者会見要旨(令和3年10月26日)

**1. 防災・危機管理スペシャリスト養成プログラムについて、今年度はどのような取り組みを行っているのか教えてください。**

本市では、防災・危機管理スペシャリストによる全職員を対象とした危機管理専門研修を実施しており、令和2年度には2回の実施で91名が受講した。本年度においても、10月19日～22日までの4日間で第3回、第4回の研修を実施し、計74名が受講している。さらに、来年の1月20日、21日には第5回の研修を予定している。

また、第3回からの研修の中では、津波等による本庁舎への浸水被害を軽減することができる防水板の設置訓練も取り入れている。

研修参加者のアンケートによると、約98%の職員から参考になったとの回答を得ており、災害対策本部の業務、大規模災害の対応についてなど防災に対する理解度の向上が見られたのではないかと考えている。

今後の研修についても、令和4年度に3回の研修を実施した上で、令和5年度には新たなスペシャリスト養成研修を実施する予定である。